

# Makuhari's Memory

## 充実した市町村アカデミーでの研修5日間

私は、令和2年1月20日から1月24日まで、観光戦略の実践という研修を受講しました。受付で「代表幹事をお願いします」と言われ、自分に務まるだろうかと思いましたが、全国から集まった65名の受講者の協力により、無事に代表幹事の役目を終えたことにほっとしています。

研修については、5日間であったものの、終わってみれば非常に短いと感じるほど内容の濃い研修でありました。インバウンド、交流人口の増加、地方創生など、これまでぼんやりとしか分かっていなかったものが、研修によりはっきりと理解できたと思います。

また、課題では毎日討議を行っていたものの、発表前夜はパワーポイントの作成が終わらず、演習ルームから宿舎のPCルームへみんなまで移動し、夜中までかかって作成したほどでありました。これほど時間を費やしたのは、班員みんなが観光に対する熱い思いを持って意見を述べるため、それを集約するのがなかなか難しかったからだと思います。

本市は、2024年に多賀城創建1300年を迎え、それまでに南門の復元を完成する予定となっておりますが、この研修で学んだことを他の職員へも共有し、南門の観光活用に活かしていきたいと思います。

最後に、アカデミーの職員の皆様、講師、担当教授、副幹事、座長及びクラス委員の方々、そして快く送り出してくれた職場の皆様にご感謝いたします。ありがとうございます。



### 志摩 謙一

宮城県多賀城市  
商工観光課長  
〈受講研修科目〉  
観光戦略の実践  
第33期第1組（令和元年度）